

10-6 住まいるエリアにおける災害リスク

「5-5 住まいるエリアの設定」のステップ3で設定した住まいるエリアにおいて、各災害ハザード情報の中で他の地域よりも災害リスクが比較的高い地域を抽出し整理しつつ、ハード・ソフトによる多重防御の取組施策の推進状況等から総合的に判断したうえで、住まいるエリアから除外する区域を検討します。

(1) 大村地域（八楠地区の一部の洪水浸水深が大きい地域）

住まいるエリアに位置する本地域は、八楠土地区画整理事業による道路や河川、水路などの都市基盤の整備や、瀬戸川の河川整備により土地区画整理事業の実施前よりも、地域の治水安全度が向上し良好な住環境が整っています。

洪水浸水想定では、想定し得る最大規模（1,000年に1回程度の発生頻度※1年間に発生する頻度が0.1%以下）の雨が降った場合は、洪水により八楠地区の一部の道路や道路沿いの土地で、3.0m以上浸水すると想定されていますが、浸水範囲は一部地域に限られており、その周辺地域と同様に住まいるエリアに含めつつ、確実な避難行動の確保の徹底等のソフト対策の充実によるリスク軽減を推進していきます。

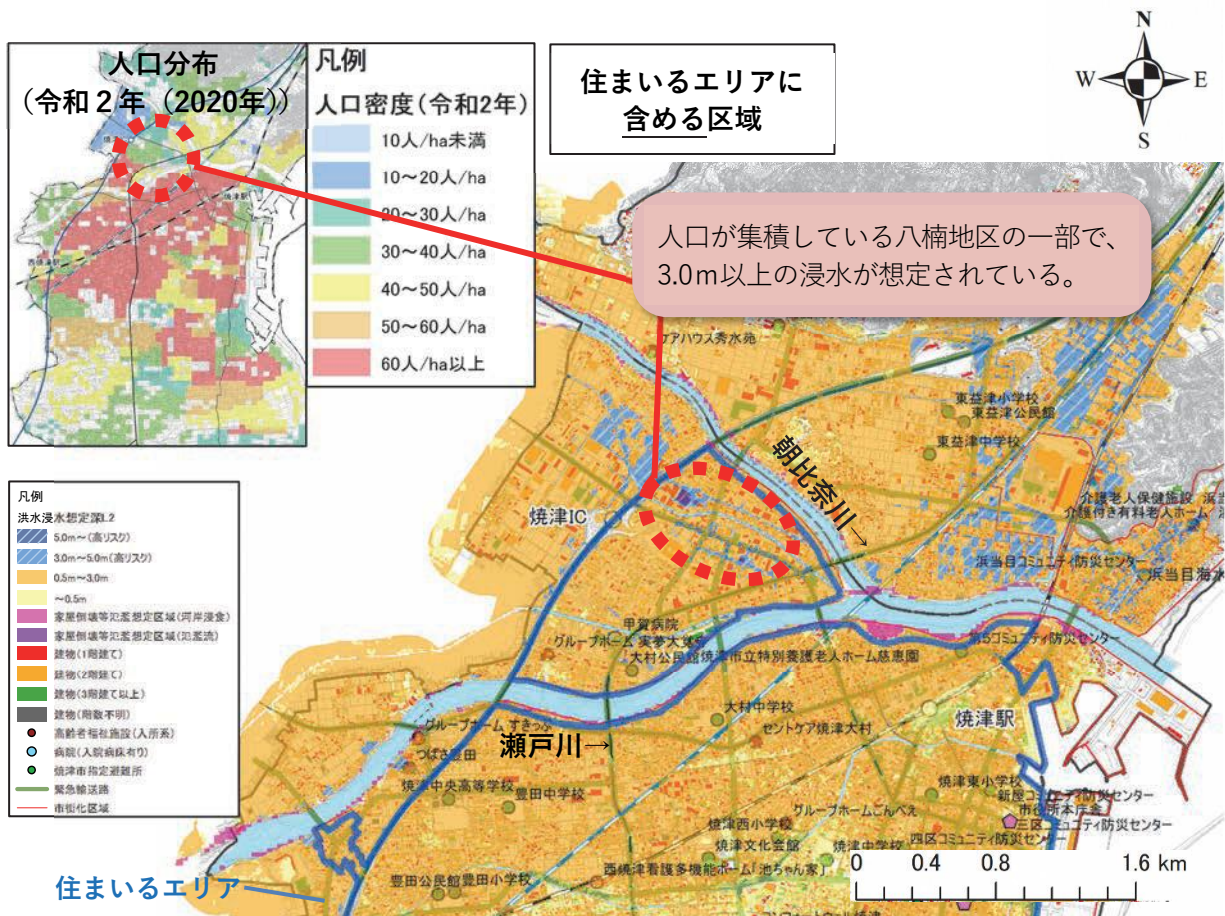


図-57 大村地域における洪水浸水想定区域×建物の立地分布（階層）

1章 はじめに
2章 立地適正化計画の基本的な方針
3章 住まいるシティ拠点エリア
4章 誘導施設
5章 住まいるエリア
6章 誘導施策
7章 計画目標と進行管理
8章 住まいるエリア以外の地域のまちづくり
9章 届出制度
10章 防災・減災まちづくり計画編
11章 参考資料

(2) 大村・焼津地域（瀬戸川・朝比奈川沿いの家屋倒壊等氾濫想定区域）

本地域を流下する瀬戸川、朝比奈川は、昭和57年9月の台風第18号による水害を契機に、昭和57年から昭和61年にかけて重点的に実施された護岸の整備や、今日までの様々な河川整備により、昭和57年以降、堤防が決壊するような水害は発生していませんが、洪水浸水想定では、想定し得る最大規模（1,000年に1回程度の発生頻度※1年間に発生する頻度が0.1%以下）の雨が降った場合、家屋の流出・倒壊をもたらすような河川の氾濫の発生が想定されています。そのため、居住者のリスク回避といった観点から、家屋倒壊等氾濫想定区域は、住まいるエリアに含めないこととします。

なお、将来的に河川整備等の推進により当該地域における治水の安全性が向上したことが確認できた際は、住まいるエリアの設定を検討します。

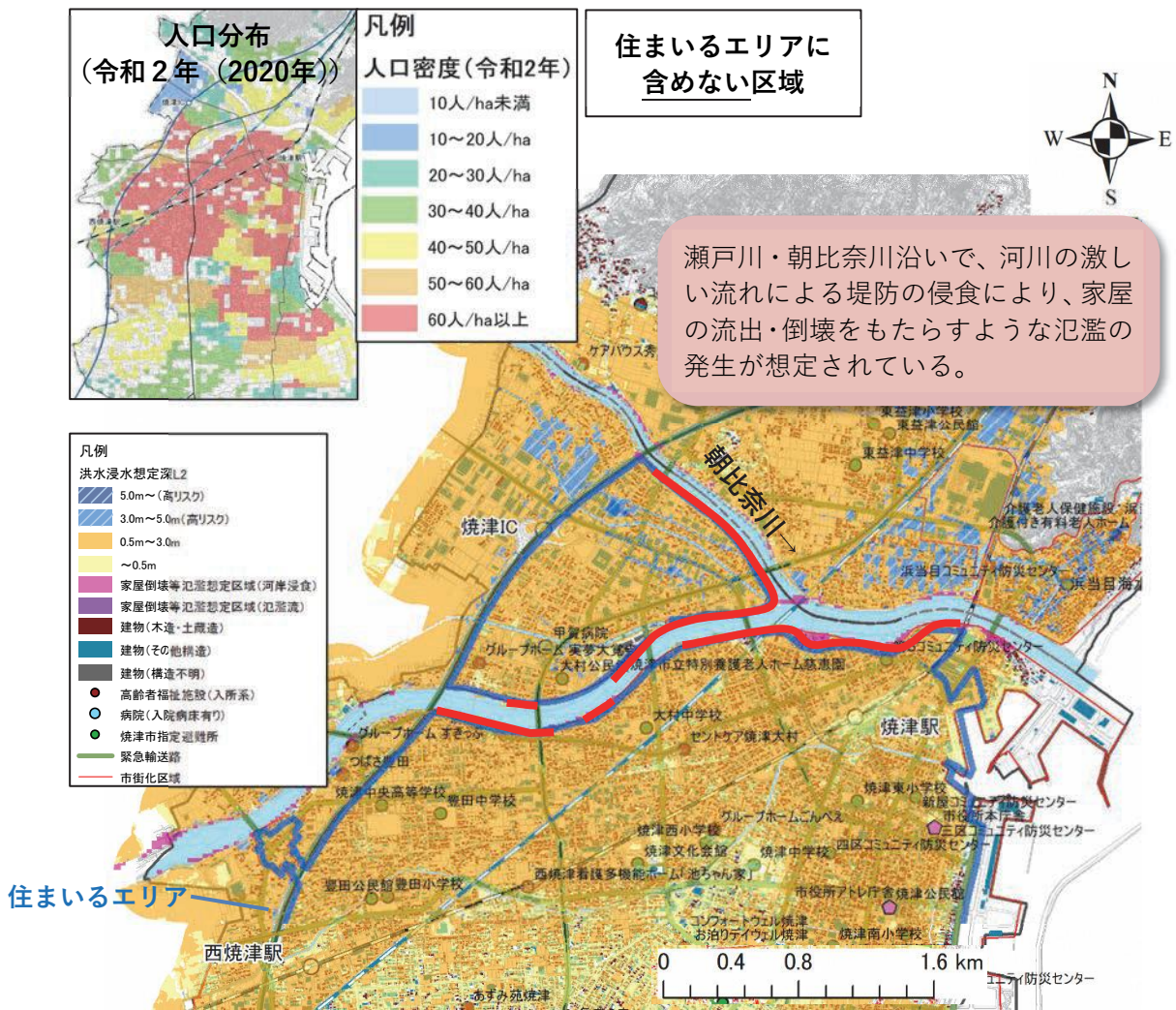


図-58 瀬戸川・朝比奈川沿いの家屋倒壊等氾濫想定区域×建物の立地分布（構造）

1章 はじめに

2章 立地適正化計画の基本的な方針

3章 住まいるエリア

4章 誘導施設

5章 住まいるエリア

6章 誘導施設

7章 計画目標と進行管理

8章 住まいるエリア以外の地域のまちづくり

9章 届出制度

10章 防災・減災まちづくり計画編

11章 参考資料

■焼津市洪水ハザードマップ（家屋倒壊等氾濫想定区域）と住まいるエリア

1章 はじめに

2章 立地適正化計画の基本的な方針

3章 住まいるシティ拠点エリア

4章 誘導施設

5章 住まいるエリア

6章 誘導施策

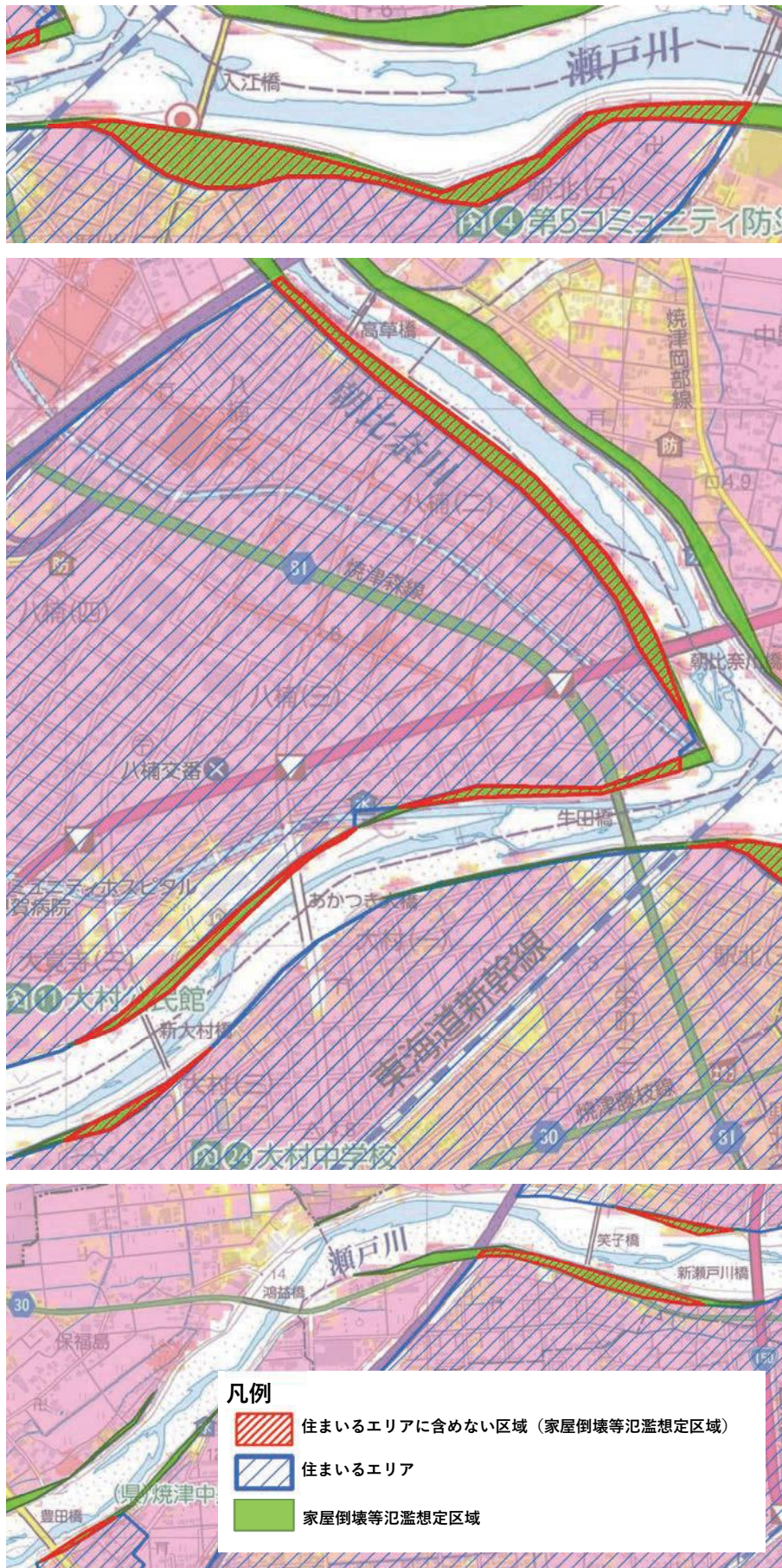
7章 計画目標と進行管理

8章 住まいるエリア以外の地域のまちづくり

9章 届出制度

10章 防災・減災まちづくり計画編

11章 参考資料



(3) 港地域（木屋川沿いの家屋倒壊等氾濫想定区域）

本地域を流下する木屋川は、これまでに堤防が決壊するような水害は発生していませんが、洪水浸水想定では、想定し得る最大規模（1,000年に1回程度の発生頻度※1年間に発生する頻度が0.1%以下）の雨が降った場合、家屋の流出・倒壊をもたらすような河川の氾濫の発生が想定されています。そのため、居住者のリスク回避といった観点から、家屋倒壊等氾濫想定区域は、住まいるエリアに含めないこととします。

なお、将来的に河川整備等の推進により当該地域における治水の安全性が向上したことが確認できた際は、住まいるエリアの設定を検討します。

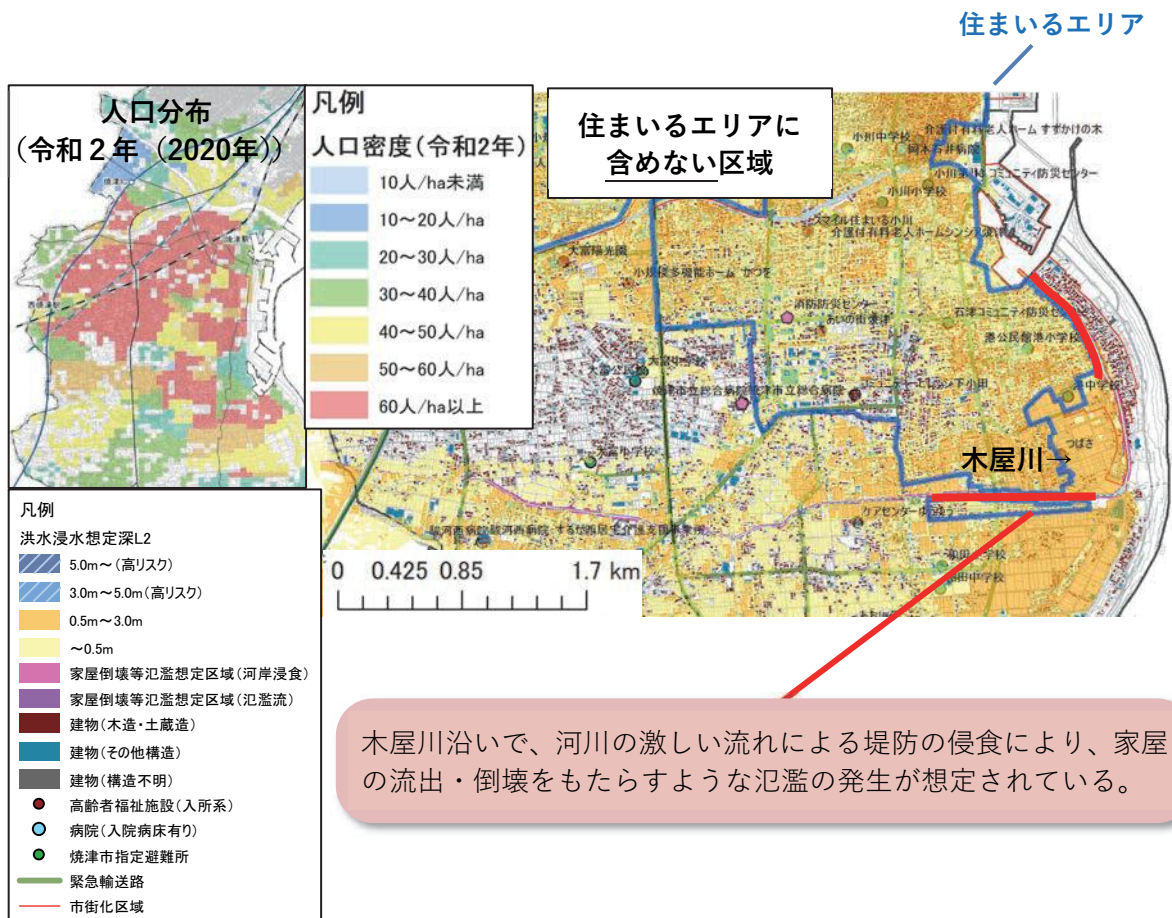


図-59 木屋川沿いにおける家屋倒壊等氾濫想定区域×建物の立地分布（構造）

1章 はじめに

2章 立地適正化計画の基本的な方針

3章 住まいるシティ 拠点エリア

4章 誘導施設

5章 住まいるエリア

6章 誘導施設

7章 計画目標と 進行管理

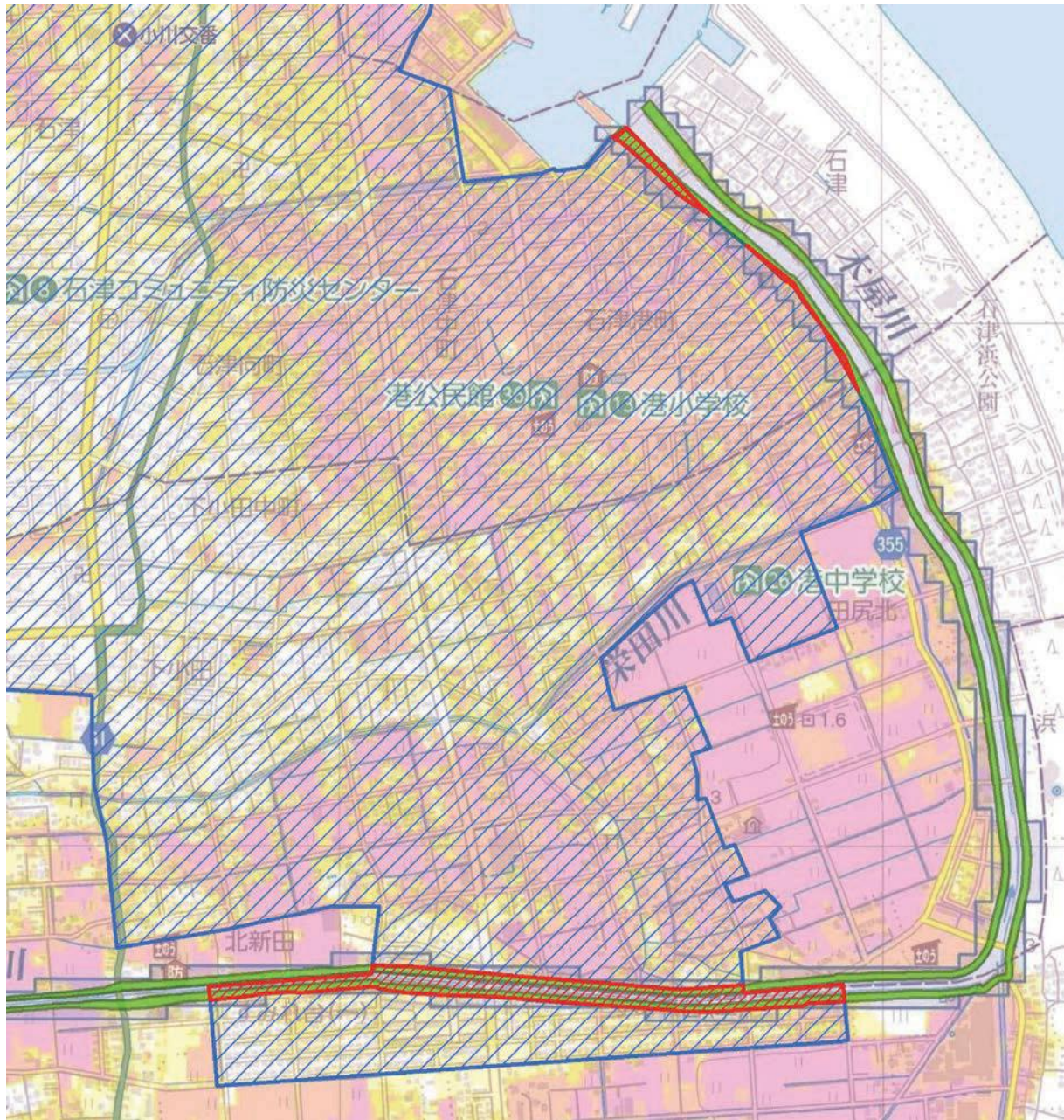
8章 住まいるエリア以外の 地域のまちづくり

9章 届出制度




10章 防災・減災 まちづくり計画編

11章 参考資料

■焼津市洪水ハザードマップ（家屋倒壊等氾濫想定区域）と住まいるエリア



凡例

-  住まいるエリアに含めない区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）
-  住まいるエリア
-  家屋倒壊等氾濫想定区域

1章 はじめに

2章 立地適正化計画の基本的な方針

3章 住まいるシティ拠点エリア

4章 誘導施設

5章 住まいるエリア

6章 誘導施策

7章 計画目標と進行管理

8章 住まいるエリア以外の地域のまちづくり

9章 届出制度

10章 防災・減災まちづくり計画編

11章 参考資料